

平成25年度 小千谷市算数部 動報告

部長 小千谷市立和泉小学校 新崎 俊博

1 研究の概要

小千谷市では、「おぢやっ子教育プラン」に確かな学力の向上を図る方策として「『できた、分かった』という体験を積み重ね、自分で学習を進める子どもの育成に努める」ことを掲げている。算数部では、各校の研究主題に基づき課題意識をもって授業改善を推進し、その成果を共有する会を設定した。

2 研究活動の実際

(1) 第1回算数部研修会（同日 市教研総会）

- ① 日時 4月23日（火）
- ② 会場 小千谷市立小千谷小学校
- ③ 内容 ・年度の研究方針と推進計画の説明（部長）
・各校の課題と解決の方向性について紹介（学年別グループ討議）

(2) 第2回算数部研修会（同日 市全員研修）

- ① 日時 8月22日（木）
- ② 会場 小千谷市文化会館
- ③ 内容 ・新教育課程伝達講習
・実践の紹介（学習指導要領の趣旨を生かした取組例から）
「量分数の図と分数の式を結びつける算数的活動の工夫」
・共通のテーマや教材について指導案や指導計画を学年毎に持ち寄り検討

(3) 県小教研算数部協力校・協力員等による授業公開及び授業研究会

- ① 協力校 : 吉谷小 11月22日（火）6年「拡大と縮小」
- ② 協力者等 : 和泉小 10月10日（木）6年「比とその応用」
千田小 11月14日（木）6年「比例と反比例」
東山小 12月 3日（火）5・6年複式「図形の面積・比例と反比例」

3 成果

「『できた、分かった』という体験を積み重ね、自分で学習を進める子どもの育成」という大きな窓口を用意し、会員が自校の実態に即して主体的に授業改善を推進した。

それぞれの研修会では、自由度が高く、学校の研究主題に基づいた特色ある研修報告があり、それぞれの研修会で成果が共有できた。また授業研究会では、子どもの意識に添った学習課題の設定と終末のまとめの在り方が話題となり、それぞれの見解を出し合い摺り合わせるなどして成果があった。